

# 二輪草だより

## センターの活動予定

- ◆9月末定 二輪草プラン推進委員会議
- ◆9月末日 二輪草だより9月号発行

## 夏休みキッズスクール終了報告



平成23年7月25～27日の日程で、夏休みキッズスクールを開催しました。

第1日目の午前には、特別授業と職場見学を兼ね、救急救命センター山尾 学看護師が講師となり、「防災について」お話し下さいました。山尾さんは、東日本大震災でいち早く現地に赴き被災者の看護にあたった方で、その時の体験を低学年にも分かりやすく伝えていただきました。

授業の後は、ドクターヘリを見学し旭川赤十字病院事務の方からドクターヘリについて詳しく説明していただきました。子ども達は勿論、学生さんにとっても貴重な体験となりました。午後は、東光にある旭川市総合防災センターへ行き消防車や救急車を見学し、防火服を着て写真撮影もさせていただきました。



1日目 ドクターヘリ見学



1日目 防災センター



2日目 サクランボ狩り

2日目はバスで神居町の山中果樹園へサクランボ狩りに行きました。大きく実った甘～いサクランボに子どもも大人も大喜びで、口いっぱい頬張り、お腹が満たされると種飛ばしをして遊んでいました。天候にも恵まれ、自然の中で自ら収穫し食べる体験に満足そうな様子でした。

3日目は神居町の体験学習館で木工工作を行いました。自分で選んだ好きな形の木片を自由に組み合わせ、個性豊かなペン立てが出来上がりました。「夏休みの自由工作にする」と、真剣に取り組んでいる子もいました。工作のあとはわくわくエッグで思いっきり遊びました。午後からの学生による「ぬいぐるみ病院プロジェクト」では、「けいちゃんの1日」と題して、1日目で学んだ避難先の生活を演じてくれました。子ども達も実際に段ボールや新聞紙を使って、自分たちのスペース確保や寝床作りをし、避難所には何が必要かをグループで話し合いました。『防災』をテーマに、良く遊び、良く学んだ3日間でした。

暑いうえに屋外活動も多かったので、学生ボランティアをはじめ、お手伝いいただいた方々は大変だったと思います。本当にありがとうございました。

最後に、ご協力頂きましたすべての方々に、この場をお借りして心より感謝申し上げます。



2日目 体験画



3日目 木工工作



3日目 学生の活動

二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧ください。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>

## 合同入局説明会終了報告

去る7月6日、“合同入局説明会－イクメンプロジェクト23 in 旭医－”が開催されました。第1部では、男性職員による育児体験談として、腎泌尿器外科助教の堀淳一先生による「僕なりの子育て～&妻の仕事は辞めさせない～」、9階東病棟の渡邊充広看護師による「楽しい子育て～妻もニッコリ」の発表が行われました。堀先生は当センター復職支援相談員でもある堀仁子先生のご主人でもあり、医師である奥様の仕事を支える姿勢が伝わりました。ご発表の最後には奥様からの感謝のメッセージが添えられ、ご夫婦の愛情と強い絆を感じました。また、渡邊看護師さんのご発表からは、育児に積極的に関わっているお姿が大変印象的でした。

特別講演は、「笑っている父親が社会を変える！～ファザーリングのすすめ」と題してNPO法人 Fathering Japan 代表安藤哲也氏にお話しいただきました。男性が積極的に育児に関わることで虐待防止や少子化対策に繋がり、社会的にも貢献度が高いことがわかりました。

第2部の「学生の発表及び旭川医科大学教授陣によるパネルディスカッション」では医学科5年の坂下建人さんによる「イクメンからみた働きやすい職場環境」についての発表が行われました。パネリストには、腎泌尿器外科・柿崎秀宏教授、産婦人科・千石一雄教授、救急医学・藤田智教授にご参加いただき、ご自身の育児体験や男性医師の育児休暇取得などの学生からの質問にお答えいただきました。参加した学生さんへのアンケートでは、教授陣のお話が聞けて良かったとの感想が寄せられました。

今年度も各診療科による育児支援の取り組みについてのポスター展示が行われました。毎年ご多忙のなか、ポスターを作成していただいている各診療科の先生方に何かお礼ができればとの思いから、今回は学生投票によるベストポスター賞の選出を行いました。結果は、大変な力作で学生さんの注目度が最も高かった耳鼻咽喉科・頭頸部外科が受賞されました。

最後になりましたが、共催いただいた卒後臨床研修センター及び旭川医大医学部医学科同窓会にこの場を借りてお礼を申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。



講義室の様子



安藤哲也氏



左から藤田教授・千石教授  
柿崎教授

## 病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【7月20日～8月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数 0回	利用回数 0回
バックアップナース	依頼回数 9回	稼働回数 8回
病後児保育室	依頼回数 10回	利用回数 6回
カウンセリング相談		利用回数 6回

\* 病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます



### 【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)  
〒078-8510  
北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1  
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249  
E-mail: [nirinsou@asahikawa-med.ac.jp](mailto:nirinsou@asahikawa-med.ac.jp)  
開設時間8時30分～17時15分